

2/28 山下泰裕記念熊本県少年柔道大会
長洲柔道塾が2、3年生の部で優勝

長洲柔道塾（新宅一成監督）は、山鹿市総合体育館で行われた平成27年度山下泰裕記念熊本県少年柔道大会（兼全国少年柔道大会県予選）に出場し、小学2、3年生の部が優勝。小学4、5年生女子の部が3位に輝きました。

なお、入賞者は次のとおりです。

〈優勝〉小学2、3年生の部

一色 寿社くん（向野）、田島 元輝くん（玉名市）
藤木 青空くん（宮ノ町）、山田 莉々子さん（鷲巣）

〈3位〉小学4、5年生女子の部

前田 美侑さん（向野）、坂哉 美波音さん（荒尾市）



▲優勝した選手の皆さん



▲3位入賞した選手の皆さん

3/3 大分県宇佐市との交流
安心院町と介護予防での交流を

赤田区（小柳和之区長）と磯町区（木下信博区長）では、大分県宇佐市安心院町の尾立地区と介護予防における交流事業を行いました。当日は、尾立地区から約30人が「金魚の館」を訪れ、赤田区や磯町区での木育による介護予防拠点事業での取り組みや熊本大学の田口教授による木育についての講義を受けた後、実際に円形木琴を作るなど、楽しく交流を営みました。



▲円形木琴づくりに取り組む参加者

3/6 長洲町国際交流友の会クッキング交流会
ジャマイカクッキング

長洲町国際交流友の会（徳田美津子会長）では、クッキング交流会を開催しました。これは、食を通じて世界各国の文化や伝統を感じてもらおうと毎年開催しているもので、当日は、子どもから大人まで20人が参加し、ALTの先生の指導の下、ジャマイカ料理作りに挑戦しました。徳田会長は「完成した料理を食べながらALTの先生からジャマイカの話も聞くことができ、楽しい交流会になりました」と笑顔で話しました。



▲一緒に料理を作る参加者

3/1 ひな祭り展示会
自宅で華やかな展示会を開催

北野誠司さん、孝子さん夫妻（下東区）は、自宅の離れを活用して、華やかな^{てんこく}篆刻や創作人形の展示会を開催しました。これは、北野さん夫妻が趣味で取り組んでいる篆刻や創作人形のこれまでの作品を地元の人たちがぜひ展示してほしいとの要望から行われたもので、会場は多くの人でにぎわいました。妻の孝子さんは「作品を見てもらうことで、町の人々が元気になるばうれしい。今後の励みになります」と笑顔で話しました。



▲多くの作品で埋め尽くされた展示会

3/6 梅田区ひな祭りの集い開催
高齢者と子どもが仲良く交流

梅田区（土山和治区長）では、区の高齢者と小学生の世代間交流を目的として、ひな祭りの集いを開催しました。これは、今回初めて行う取り組みで、この日は区民40人が参加。お雛様を眺めながらの食事会や折り紙遊び、ビンゴゲームなどをして親睦を深めました。土山区長は「昔と比べて世代間交流の場が減っているように感じる。区・子ども会・老人会などで協力し、今後も世代間交流の場を増やしていきたい。」と話しました。



▲折り紙を教える子どもたち

2/21 新山区健康ウォーキング
元気に歩いて健康づくり

新山区（島永邦生区長）では、健康ウォーキングを開催し、子どもから高齢者まで35人の区民が参加しました。当日は、晴天にも恵まれ、午前8時にウォーキングがスタートすると、区民の皆さんは、楽しんで浦川沿いの周回コースを歩きました。

島永区長は「風が冷たく寒い朝でしたが、皆さん元気よく歩くことができました。これからも続けていきたいと思っております」と笑顔で話しました。



▲元気に歩く区民の皆さん

2/25 福岡大学「水産試験研究報告会」
産学官連携による新たな取り組みへ

福岡大学の渡辺亮一教授は、町と熊本北部漁業協同組合と連携して実施している有明海の水質浄化の実証実験について、研究成果の報告会を行いました。報告会では、水質浄化材の効果により有明海のヘドロが減少したことで、あさり貝が増加していると説明され、同漁協は「あさり漁の復活につながる」と期待を込めて嬉しそうに話しました。



▲関係者へ説明する渡辺亮一教授

2/28 鷲巣区料理教室
「野菜を食べよう」をテーマに開催

鷲巣区（城戸邦晴区長）では、食生活改善推進員による料理教室を行いました。「野菜を食べよう」をテーマに行われたこの教室では、食生活改善推進員の皆さんにより、1日350gの野菜を採るための工夫が紹介され、認知症予防にも有効な献立のひとつである「もやしサラダ」を作りました。城戸区長は「試食しながら、楽しく勉強することができました」と話しました。

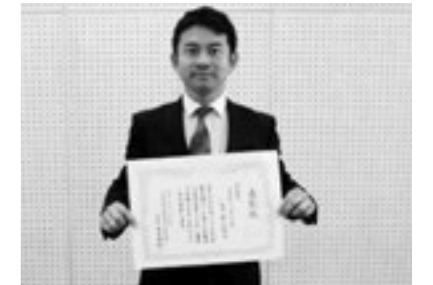


▲食についての説明を聞く区民の皆さん

2/16 平成27年度教育論文表彰式
六栄小学校の村上先生が会長賞を受賞

玉名荒尾地区教育委員会連絡協議会が主催する平成27年度教育論文表彰式で、六栄小学校の村上弦大先生が会長賞を受賞しました。

この教育論文は、教職員として、実践研究や指導力の資質向上を目指すことを目的に実施されています。受賞した村上先生は「この論文を通じて、さらに児童の学力向上を目指し、分かりやすい授業に役立てていきたい」と話しました。



▲受賞した村上弦大先生

2/23 磯町区介護予防拠点事業
ICT遠隔健康相談を開始

磯町区（木下信博区長）では、ICTによる遠隔健康相談を開始しました。これは、磯町区の「磯の館」と保健センターをインターネットでつなぎ、血圧や体重、体脂肪率などの毎日の情報を元に、保健センターにいる保健師がテレビ電話で健康相談を行うものです。集まった参加者は、テレビ電話でのやりとり、時折笑いを交わしながら楽しそうに相談をしていました。この遠隔健康相談は、みんなの蔵、向野公民館でも行われています。



▲説明を聞く参加者の皆さん

2/27 長洲町子育て講演会
『ボク、学習障害と生きてます』を開催

町子育て支援センターにおいて、子育て講演会『ボク、学習障害と生きてます』を開催しました。当日は、南雲明彦さんを講師に招き、自身の学習障害における実体験などを踏まえた講演が行われ、南雲さんは「約束を守ってくれる人、そして、絶対に手を離さない人に出会える人生は幸せであり、子どもたちがそういう人に出会えるために、それぞれの人が、それぞれの場所で出来ることを考えて欲しい」とメッセージを送りました。



▲講演をする南雲明彦さん